



東北大学 MOOC 講座
〈東北大学で学ぶ高度教養シリーズ 第4弾!〉
「社会の中の AI ～人工知能の技術と人間社会の未来展望～」
オンライン講座「gacco®(ガッコ)」にて9月9日(水)開講決定

国立大学法人東北大学(宮城県仙台市、総長 大野英男)と株式会社ドコモ gacco (東京都港区、代表取締役社長 嶋本由紀子)は、ドコモ gacco が運営する誰でも無料で受講できる大規模公開オンライン講座「gacco®(ガッコ)」において、「社会の中の AI～人工知能の技術と人間社会の未来展望～」を2020年9月9日(水)より開講いたします。講座は、東北大学大学院工学研究科 金子俊郎(かねこ・としろう)教授始め学内外からの講師によるオムニバス形式となっています。受講者募集は、本日2020年6月24日(水)15時より開始します。なお、本講座は「東北大学で学ぶ高度教養シリーズ^{※1}」の第4弾です。

■ 「社会の中の AI ～人工知能の技術と人間社会の未来展望～」講座開講の背景

日々のニュースなどで人工知能(AI)の登場や、その活躍が取り上げられることが増えてきました。「暮らしがより便利になる」という期待の一方で、「仕事が奪われてしまう」という不安の声も耳にします。しかし、AIとは一体どういうもので、何ができ、何ができない存在なのか、皆さんは具体的に説明できるでしょうか？

本講座では、AIの基本的な事項を学ぶとともに、社会の中でAIがどのように使用できそうなのか、大学や企業における具体的な研究事例を基に説明します。また、生活の中でAIと人間が関わる時、そこにどのような関係が生まれるのかについても、教育学や社会学の観点からお話します。

本講座が、社会の中で共に活躍するAIと人間の未来像、について思い描く手がかりになれば幸いです。

第1週は、AIとは何かについてお話しします。「自ら学ぶ」と言われるAIが実際にはどのように学習しているのか、また、AIに学習可能な分野とは何か、ということについて、具体的な研究事例を基に概説します。

第2週は、産業界におけるAI活用についてお話しします。自動運転で必要となる画像認識やスマホの音声エージェント、さらに医療現場で用いられる医薬品開発や病状診断、個別化医療について、各分野を牽引する企業の方にお話ししていただきます。

第3週は、最先端のテクノロジーを活用する教育情報学の視座から「学び」の本質を問うていきます。今後、AIが急速に社会の隅々に浸透する「AI時代」において、教育現場はどう変わらなければならないのか、そして、人間本来の「学び」はどのように変わるのか、ということについて考えてみます。

第4週は、AIと人とのインタラクションが、学術研究上も社会実装上も重要であることをお話しします。特に、社会の中で発達する人間を、ロボット上にモデル化するという研究事例を中心に、ロボットやAIに興味のある人にも、人間に興味のある人にも意義のある内容をお話しします。

第5週では、「AIロボットは家族の一員になれるか？」というリサーチ・クエストに対する解を探求します。同時に、「家族とは何か?」、「人間とロボットの関係はどうなるのか」等の社会的問題にも取り組みます。

第6週は、「AI社会の未来展望」と題して、東北大学の教員が企業の方々と交えて対談を行います。AIが今後社会の中でどのように使われていくのか、それぞれの専門家が考える未来像を語っていただきます。

※1. 「東北大学で学ぶ高度教養シリーズ」とは：東北大学は、MOOC※2 コンテンツとして「東北大学サイエンスシリーズ」と「東北大学で学ぶ高度教養シリーズ」を世界最先端の研究と“東北・仙台”という地域の独自の教育から、旬な話題や社会問題、災害など、なじみやすくてわかりやすいピックアップをシリーズで配信しています。

※2. MOOCとは：Massive Open Online Coursesの略称で、「大規模公開オンライン講座」と訳されます。Web上で誰でも無料で参加可能な大規模な講座を提供し、修了者に対して修了証を発行する教育サービスです。2012年より米国を中心として、主要大学および有名教授により公開され、2019年現在で、世界中から1億1000万人が受講しています。

■ 講座概要

【講座名】 社会の中のAI ～人工知能の技術と人間社会の未来展望～

【内 容】 AIの基本事項を学び、社会の中でAIがどのように使用できそうなのかを研究事例を基に考えます。

また、AIと人間が関わる時、そこにどのような関係が生まれるのかについても教育学や社会学の観点から考えます。

- 第1週 人工知能（AI）研究概説
- 第2週 産業界におけるAI活用
- 第3週 AI時代の「教育」を考える
- 第4週 AI・ロボットから人間を考える
- 第5週 AIロボットは家族の一員になれるか？
- 第6週 AI社会の未来展望



【講 師】

【工学研究科】金子俊郎 教授グループ・【医学系研究科】中山啓子 教授グループ

【文学研究科】佐藤嘉倫 教授・【教育学研究科】渡部信一 教授・小嶋秀樹 教授・企業専門家 他

【対 談】東北大学総長 大野英男・東北大学病院長 富永悌二・企業専門家 他

【学習期間】6週間程度

【受講申込先】

受講方法・受講申込などは、以下のホームページをご覧ください。

https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga149+2020_09/about

■ 東北大学について

東北大学は、1907年に設立された国立大学法人で、建学以来の伝統である「研究第一」と「門戸開放」の理念を掲げ、世界最高水準の研究・教育を創造することを使命とする総合大学です。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、全学を挙げて本学の教育・研究機能の回復と被災地の復旧に努め、その経験と知見を生かして、東北の復興、日本の新生に向けて取り組んでいます。

【団体名】国立大学法人 東北大学

【設 立】1907年6月

【総 長】大野英男（おおの・ひでお）

【U R L】<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/>

【所在地】〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平二丁目1-1 TEL：022-795-4933

■ 株式会社 ドコモ gacco について

『ドコモ gacco(ガッコ)』は、NTT ドコモの教育事業の中核子会社として、大学レベルの講義を受けられるMOOC(大規模公開オンライン講座)プラットフォーム「gacco」の運営を通じ、人生をより豊かに過ごすために学び直しをしたい方々を応援しています。また法人向けには、「gacco ASP」や「gacco Training」として、受講者を限定した法人オリジナル研修の配信サービスや研修コンテンツのご提供もしています。

【社 名】株式会社ドコモ gacco

【代 表 者】嶋本由紀子（しまもと・ゆきこ）

[設 立] 2009年9月18日

[U R L] <http://gacco.co.jp/>

[所 在 地] 東京都港区南麻布 1-6-15 TEL : 03-3456-1200(代)

[事業内容] 無料で学べる大学講座「gacco」の運営、映像企画・制作、法人向け研修コンテンツの提供

[株 主] 株式会社 NTT ドコモ、エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ株式会社、株式会社デジタル・ナレッジ

*「gacco」は株式会社ドコモ gacco の登録商標です。

報道関係の皆様のお問い合わせ先
東北大学オープンオンライン教育開発推進センター : 阿部、附田 TEL : 022-795-4933 Email : secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp URL : https://mooc.tohoku.ac.jp/
ドコモ gacco コンテンツ事業部 : 横山 TEL : 03-3456-1200 E-mail : company-info-ml@gacco.co.jp